クールジャパン再興に向けて

コンテンツ産業の知財活用における課題と展望

知的財産の活用を考える上で、映画、アニメ、ゲーム、書籍、音楽などの著作権を中心にしたコンテンツビジネスの強化が注目されて久しい。安倍政権の成長戦略として示された知的財産戦略政策ビジョンでも、コンテンツ産業の国際競争力強化は重要テーマだ。一方、現場ではボーダーレスなデジタル化やネットワーク化の中で海賊版の横行などに苦心し、収益を上げるのが難しくなっている。人気キャラクターの「ポケットモンスター」を育てたプロデューサーであり、コンテンツビジネスの知財関連に詳しい小学館の久保雅一氏に課題や展望を解説してもらった。

小学館　マルチメディア局
クロスメディア事業センター
チーフプロデューサー
久保　雅一

東京五輪をチャンスに

新聞・出版・映画・放送・音楽・ゲームといった日本のコンテンツ産業は国内外における課題がめじろ押しの状態と言える。国際的には二つの局面に向き合っている。一つは環太平洋経済連携協定（TPP）における国際的な知的財産交渉であり、もう一つは2020年の東京オリンピックに向けたコンテンツの活性化である。

前者は米国からの要望を受け止め、著作権の存続期間の延長などの著作権法の改正が議論されている。後者はオリンピックという千載一遇のビジネスチャンスに、日本は知的財産として何をどのように打ち出すのかという基本姿勢を決めなくてはならないタイミングを迎えている。

国内的にはコンテンツのデジタル化における権利とその運用における調整が緊急課題と言えよう。政府はこれまでの文化庁文化審議会での議論を経て、4月8日に紙を中心とした書籍に認められる「出版権」の設定の対象を電子書籍にまで広げる著作権法改正案が衆議院で可決された。日本のコンテンツはアナログからデジタルへの移行の途中である。コンテンツのデジタル化は2012年12月時点で63・7%。新聞・小説・コミックといった紙メディアのコンテンツを中心にまだまだアナログコンテンツが頑張っているとも言える。

コンテンツのデジタル化が50%を超えた2010年時点では「デジタル化されるとコンテンツの販売価格は下がるが、簡便に流通できることなどから産業全体の売り上げは伸びる」と期待されていた。

しかし、現実はインターネット上に大量の違法（海賊版）コンテンツが国際的に拡散してしまったことなどの理由によりコンテンツ産業の市場規模は縮小した。いわゆる「デジタル・シュリンク」の状態が続いたのである。消費税が8%となり〝アベノミクス〟の好景気は弱含みとの予想もある。コンテンツ産業のV字回復はワンテンポ遅れる可能性が高い。

海賊版対策が緊急課題

国際共同制作の推進も

そのような状況下にTPPと東京オリンピックがコンテンツ産業の目の前に現れたことになる。TPPという外圧を適正に処理し、東京オリンピックを成長の一里塚として「クールジャパン」の再興を期するのが現在のコンテンツ産業内の共通認識であると思う。そのための具体的な施策を二つ提案したい。

一つ目の提案は「ネット上の違法コンテンツ対策の強化と正規版流通の支援」である。著作権法の改正に伴い、出版社をはじめとしたコンテンツや文化の発信事業者は違法コンテンツ対策に大きな資金を投入せざるをえない状況になる。既に事業者らによる海賊版への取り組みは、現行の法的・技術的枠組みの中では限界に達していると言える。だが手口が巧妙化しており、十分な対策効果が発揮されているとは言い難い。

コミック・アニメ・ゲームが依然として世界的に人気があることは周知の事実なので、今こそ官民を挙げて「日本は海賊版を許さない！」という姿勢をみせていくべきだ。と同時に正規版のデジタル・コンテンツが流通する環境整備を実施することが緊急課題だ。もっともこの提言には新鮮味はない。しかし5年前とはコンテンツ産業を取り巻く状況が変わっており、逼迫（ひっぱく）感は間違いなく上がっている。

もう一つの提言は国際共同制作に向けた制作環境の整備である。フランス・オーストラリア・カナダといった国では、映画制作に対し制作費の20%―55%程度の還付金および公的支援を政府が行っている。映画やテレビシリーズの制作に必要となる自己資金が少なくても制作可能となるわけで、政府の支援は大きな意味を持つ。制作するとなれば地域の活性化や雇用が創出され税収も期待できる。政府として国費を投じても皮算用が成立していると思われる。

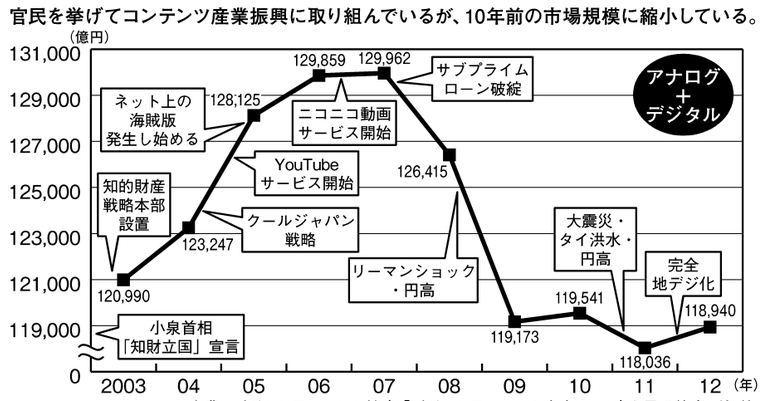
各国がこうした支援を充実させていると、日本で制作したいというプロデューサーや監督はなかなか現れてこない。すなわち日本は国際的な制作におけるパートナーにはなれないのである。現在、経済産業省や総務省を中心に日本コンテンツの海外言語への翻訳やプロモーションを中心にしたローカライズ支援が強化されていることは評価できるが、今後は国際共同制作に向けた支援を一層前進させていただきたいと期待をしている。

麻生太郎現副総理が首相在任時には「ドラえもん」をアニメ文化大使に任命したり、東京・秋葉原を世界的なコンテンツの発信基地として観光資源化を推進したりとコミックファンとして知られる首相ならではの活躍があった。今は政府も少しおとなしい印象がある。引き続きクールジャパンの再興に向けて応援をお願いしたい。

4月18日は「発明の日」

コンテンツ産業の市場規模の推移（2003年～2012年）

官民を挙げてコンテンツ産業振興に取り組んでいるが、10年前の市場規模に縮小している。



出典：デジタルコンテンツ協会「デジタルコンテンツ白書2013」を元に筆者が加筆

中央光学出版株式会社
IP Solution
IP Outsourcing
IP Support
国内 特許・意匠検索ASP 「CKS Web」
内外特許・意匠検索ASP「Orbit.com」
知的財産権調査のアウトソーシング
文書の電子化サービスは
http://www.cks.co.jp/

加藤特許事務所
代表弁理士　加藤　久
『ヒラメキ』を『財産』に…
私たちは、下の三事業を柱として、お客様とともに成長・発展できる特許事務所を目指しています。
●企業内に眠っている知的財産の掘り起こしとその戦略的権利化
●知的財産権に裏打ちされた技術、製品の国内外における事業化支援
●商標ポータルサイトの創設による商標権の有効活用
加藤特許事務所が選ばれる理由　確かな人材、交通の利便性、ネットワーク
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目25番21号 博多駅前ビジネスセンター411号
TEL 092-413-5378　FAX 092-413-5383
[メールアドレス]post@kato-pat.jp　[ホームページ]http://kato-pat.jp/

戸島特許事務所
所長・弁理士 工学修士　戸島　省四郎
知的財産権総合コンサルタント
●内外国特許出願・国際出願
●鑑定・判定・異議申立
●権利侵害係争・訴訟
●特許調査及び商標調査
●特許・新案・意匠・商標の登録性・権利接触事前相談
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目6-15 オクタープ博多駅前ビル5F
TEL 092(472)3726　FAX 092(474)5795
E-mail:toshima-patent@mtj.biglobe.ne.jp

特許翻訳
■特許出願
■商標関連
■特許訴訟
■技術文献
■法廷書類
迅速な対応 ○ 的確な翻訳 ○ 機密の保持
知的財産に関する翻訳は権利取得の内容が的確であることが重要です。出願実務や技術内容に精通した専門翻訳者が法律的、技術的に確実な翻訳文書をご提供いたします。
特許　特許分野に精通した高度な翻訳！
各分野での精通した国内外の専門翻訳者を有しています。契約書類から係争関係、調査・報告書類に至るまで豊富な実績に基づき、幅広い業界で多岐にわたり高品質な翻訳を実現しています。
海外ビジネスを強力サポート！
38年間にわたる豊富な経験を駆使し国際基準で通用する文書を作成します。
高品質保証システム！
専門技術翻訳者、プルーフリーダー、ネイティブチェッカー3者による翻訳文書のチェック体制を確立。
コストパフォーマンス！
地方の強みを生かしたローコストを実現。首都圏、関西圏の翻訳料金に比べ10～20%低い設定。
さまざまな言語に対応！
英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・オランダ語・スペイン語・ポルトガル語・中国語(簡体・繁体)etc
信頼と実績！
迅速な納期設定と厳しい情報漏洩防止システムで管理。
株式会社 福山産業翻訳センター
Contribution to Industry through Language and Printing.
〒720-0815　広島県福山市野上町2-16-3
TEL:(084) 921-2888(代)　FAX:(084) 926-0065【受信専用】
e-mail:fukuyama@fitcen.co.jp
FITCEN
www.fitcen.co.jp

使える翻訳会社です！
的確な翻訳サービスは当たり前！
「特許分野」に精通したスタッフがプラスアルファをご提供します。
BUSINESS SUPPORTER
Fukuyama Industrial Translation Center

大阪工大ウエブサイトへ GO!
グランフロント大阪ナレッジキャピタルで学ぶ
弁理士国家試験一部免除
知的財産のプロを育てる。
知的財産専門職大学院
常翔学園 みらいを つくる つたえる まもる。
大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
■2015年度社会人入学選考日程

	選考日	出願期間	合否発表日
第1回※	2014年 7/5（土）	6/11(水)～ 6/24(火)	7/18（金）
第2回	2014年 11/1（土）	10/8(水)～ 10/21(火)	11/14（金）
第3回	2015年 2/21（土）	1/28(水)～ 2/10(火)	3/6（金）
第4回	2015年 3/14（土）	2/23(月)～ 3/9(月)	3/17（火）

※2014年度社会人入学選考（秋入学）を同時実施＜出願期間は 6/4（水）～6/17（火）＞
詳しくは本学 Web サイトをご覧ください。
大阪工大　専門職　検索